

指定管理者評価表

様式1

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市泉ヶ丘プール	
(2) 施設の設置目的	
市民の健康増進に寄与し、レクリエーションの場を提供するために設置	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 泉ヶ丘公園事務所	
(4) 指定管理者名	
株式会社サンアメニティ大阪	
(5) 指定期間	
平成29年5月1日から令和元年9月30日まで(2年5カ月間)	
(6) 主な事業	
屋外プールの管理運営	
(7) 有料施設の有無	
有(利用料金制)	
(8) 公募・非公募の別	
公募	
(9) 主な利用者	(10) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(11) 近隣の類似施設名及び当該施設の評価に用いられている指標	
金岡公園プール・大浜公園プール	有責事故発生件数や利用者の満足度

2 管理運営状況

(1) 特筆すべき事項(地域貢献等の実績、取組、成果等)

・指定管理2年目であり、1年目の営業経験を活かしスムーズな営業準備、運営管理を行うことができたが、台風の接近による営業中止や暑すぎる気温が続くなど、天候の影響によりプール利用者数が昨年度より減少したが、大きな事故なく営業を行うことができた。

(2) 利用者サービス

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
指定管理者名	シンコース スポーツ・アズ ビル共同事業 体	シンコース スポーツ・アズ ビル共同事業 体	株式会社サン アメニティ大 阪	株式会社サン アメニティ大 阪	株式会社サン アメニティ大 阪
ア 利用者数 (人)	104,414	119,048	113,654	98,236	
利用者数の算出 方法	入場者数の集計				
市による状況分析	主な利用者である子どもの減少やレジャーの多様化により、利用者は年々減少傾向にあるが、屋外プールであることから営業期間中、特に土日祝日の天候に大きく影響を受ける。				

イ 稼働率 (%)	—	—	—	—	
稼働率の算出方 法	—				
市による状況分析	—				

ウ 利用者満足度 (%)	89.7	79.9	75.8	80.5	
利用者満足度の 測定方法	プール営業期間中、管理棟出入口にアンケート用紙、回収箱を設置。平成30年度は349名分のアンケートを回収。水質、施設の雰囲気などの12項目について、満足度を測定。				
市による状況分析	設置から47年を経過した施設であり、施設、設備に対する不満が多い。				

(3) 管理体制等

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
ア 職員数(人) ※各年度4月現在	2	2	2	2	2
イ 職員研修(回) ※令和元年度は予定回数	12	12	10	10	10
ウ 要望、苦情等(件)	1	1	0	1	—
エ 事件、事故等(件)	3	3	1	4	—

市による状況分析	職員数については、監視員などのスタッフをアルバイトにて採用しているため、職員数は6月から増員される(プール営業期間中136名)。職員研修はスタッフに対する事前研修や応急救急研修など。要望、事故等は施設運営上やむを得ない事例が多い。				
----------	---	--	--	--	--

(4)収支状況(単位:円)

■指定管理業務

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予算)
ア 収入	指定管理料	24,685,714	24,685,714	39,891,460	40,000,000	40,000,000
	利用料金	31,495,873	35,351,196	33,319,000	29,577,918	33,300,000
	負担金	0	0	0	0	0
	その他収入	6,466,539	7,677,842	8,089,152	7,754,952	8,000,000
合 計		62,648,126	67,714,752	81,299,612	77,332,870	81,300,000
イ 支出	人件費	34,834,013	36,945,779	40,035,052	41,449,984	41,596,000
	委託料 ()内は総支出額 に占める委託料の割合	9,325,980 (14.4%)	9,335,592 (13.6%)	6,841,872 (8.6%)	7,479,936 (9.7%)	8,075,000 (10.0%)
	修繕費	1,493,100	1,293,732	1,963,092	686,340	1,000,000
	光熱水費	13,913,277	15,619,979	13,538,150	12,779,975	13,600,000
	その他経費	5,237,151	5,414,776	17,542,214	14,982,119	16,749,000
合 計		64,803,521	68,609,858	79,920,380	77,378,354	81,020,000
利用者一人当たりの支出額		621	576	703	788	—

ウ 収支差額	-2,155,395	-895,106	1,379,232	-45,484	280,000
--------	------------	----------	-----------	---------	---------

エ 市への納付金の額	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

オ 徴収委託の場合 の徴収額	—	—	—	—	—
-------------------	---	---	---	---	---

市による状況分析	主な利用者である子どもの減少やレジャーの多様化により、利用料金収入が減少傾向にある。最低賃金の上昇に伴い、人件費が上昇傾向である。屋外プールであることから天候により利用料金収入が大きく変動し、安定的な収支予測が困難である。
----------	---

■自主事業 (有)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度(予算)
ア 収入	2,357,942	2,541,658	1,550,400	2,583,000	1,755,000
イ 支出	2,757,943	2,305,205	1,318,486	2,549,584	2,045,000
ウ 収支差額	-400,001	236,453	231,914	33,416	-290,000

エ 市への納付金の額	—	—	—	—	—
------------	---	---	---	---	---

オ 事業数(回)	68	66	38	61	
----------	----	----	----	----	--

カ 参加者数(人)	2,939	3,252	2,511	4,530	
-----------	-------	-------	-------	-------	--

主な自主事業	プールアトラクション (ビッグローラー)
--------	----------------------

市による状況分析	平成29年度に指定管理者が変更となったため単純比較は難しいが、プール利用者に人気のビッグローラーは引き続き実施した。運用方法や稼働日数により収支に変動が生じる。(事業数、参加者数はビッグローラーのみの集計)
----------	---

3 目標管理、評価等

(1)適正な管理運営の確保

目標管理	評価の指標	利用者の安全確保	(設定理由) プールを安全・安心に利用していただくため。
	目標	指定管理者の管理瑕疵に係る事故発生件数0件	(設定理由) 事故を未然に防ぐため、有責事故の発生は認められない。
	実績	有責事故の発生はなかった。	(分析) ※目標未達成時は詳細な原因分析 適切な監視体制により有責事故は発生しなかった。
<p>プールでの死亡事故(全国)</p> <p>平成25年 5人(1人) 平成26年 2人(0人) 平成27年 3人(2人) 平成28年 5人(2人) 平成29年 1人(1人) 平成30年 0人 ()内は中学生以下 警察庁統計「平成30年夏期における水難の概況」</p>			

平等利用、維持管理、人員配置、事故対応、安全・緊急時対策等に関する特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・入場時の混雑対策として、券売機を増設し対応した。 ・地震、豪雨、酷暑、台風と災害の多い期間であったが、利用者の安全を第一に考え、注意喚起や臨時休場など臨機応変に対応を行った。
利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	<ul style="list-style-type: none"> ・「スタッフのメガホンによる注意喚起がうるさい」といった意見があったが、事故の未然防止のため必要であるため、声のかけ方を工夫するなど、利用者が不快に思わないよう配慮しながら行った。

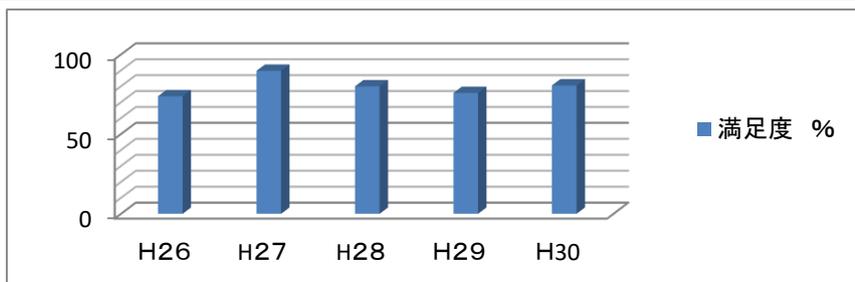
評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	B	B	
	具体的な理由	猛暑日が続いた影響で体調を崩すお客様が多かったが、適度な水分補給や休憩を行うよう、拡声器を使用した注意喚起を行うことにより、事故の未然防止に努めた。今後とも事故の未然防止策が必要と考えます。	地震、豪雨、酷暑、台風と災害の多い時期であったが、大きな事故なく営業を行った。引き続き事故の未然防止に注力していただきたい。	
対応策等	事故を未然に防ぐため場内での注意喚起を引き続き行うとともに、事故が起こった場合には、速やかな対処が行えるようスタッフの対応力向上に努めます。	注意喚起だけでなく、注意看板を利用者の目につく場所に設置し、視覚から注意を促すことも有効と考えます。また事故が起こった場合、適切に対処が行えるような体制を常にとっておくことを求めます。		

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(2)利用者サービスの向上への取組

目標管理	評価の指標	利用者アンケート調査における施設運営に関する満足度の「水質、快適性、スタッフ、売店」の項目	(設定理由) 数値として経年変化を把握できる。
	目標	利用者アンケート調査における満足度「満足」「やや満足」の合計90%以上	(設定理由) 概ね良好な運営が行われていると思慮できること。
	実績	満足度合計が80.5%で、目標を達成できなかった。	(分析) 施設の老朽化に伴う「更衣室やトイレ等の清潔さ」、市の施設という認識から「売店の値段」に対する満足度が低いと考えられるが、前年度よりも満足度は上昇した。今後もより改善を重ね目標値を達成したい。 ※目標未達成時は詳細な原因分析

年度	満足度
26	73.7%
27	89.7%
28	79.9%
29	75.8%
30	80.5%



利用者サービス、利用促進、自主事業、人権尊重に配慮した情報提供、利用者意見・要望の反映等に関する特記事項	前年度の営業で人気のあったビッグローラーを稼働期間を増やして実施、また、子ども向けのイベントであるスイカ割りと宝探しを自主事業として実施した。
--	---

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	トイレが古いなどの意見があるが、小まめな清掃を行うなど、施設が古くても清潔なトイレとなるよう心掛けた。
-----------------------	---

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価	
	評価	B	B	
	具体的な理由	「トイレや更衣室の清潔さ」の満足度が低い結果となりました。配管詰りの除去や小まめな清掃を行い、満足度は上昇しましたが、目標には達しませんでした。今後も施設の老朽化を感じさせない努力が必要と考えます。	施設の老朽化に対する意見については、引き続き、小まめな清掃を行うなど清潔なトイレとなるよう心掛けることが必要と考える。	
対応策等	小まめな清掃などは引き続き実施し、次年度の営業時は、トイレの壁に写真映えする絵を描くなど、明るい雰囲気作りにも努めます。	これまでの対応に加え、利用者により満足していただけるような対策を求めます。		

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの

(3) 収支の実績

目標管理	評価の指標	利用料金収入額 (プール・ロッカー利用料金)	(設定理由) 市としての直接の経費の支出となるため。																																												
	目標	利用料金収入額(プール・ロッカー利用料金) 29,121千円以上/年	(設定理由) 過去の実績から設定したこと。																																												
	実績	利用料収入は29,577,918円であり、目標を達成できた。	(分析) 台風接近に伴う臨時休場があり、入場者数が減少したが利用料金の収入目標額を達成した。 ※目標未達成時は詳細な原因分析																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>一人当たり指定管理料</th> <th>入場者数(人)</th> <th>指定管理料(円)</th> <th>利用料金収入額(円)</th> <th>一人当たり経費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>25年</td> <td>191円</td> <td>125,075人</td> <td>24,000,000円</td> <td>36,079,813円</td> <td>531円</td> </tr> <tr> <td>26年</td> <td>234円</td> <td>105,394人</td> <td>24,685,714円</td> <td>31,890,067円</td> <td>583円</td> </tr> <tr> <td>27年</td> <td>236円</td> <td>104,414人</td> <td>24,685,714円</td> <td>31,495,873円</td> <td>621円</td> </tr> <tr> <td>28年</td> <td>207円</td> <td>119,048人</td> <td>24,685,714円</td> <td>35,351,196円</td> <td>576円</td> </tr> <tr> <td>29年</td> <td>350円</td> <td>113,654人</td> <td>39,891,460円</td> <td>33,319,000円</td> <td>703円</td> </tr> <tr> <td>30年</td> <td>407円</td> <td>98,236人</td> <td>40,000,000円</td> <td>29,577,918円</td> <td>788円</td> </tr> </tbody> </table>							一人当たり指定管理料	入場者数(人)	指定管理料(円)	利用料金収入額(円)	一人当たり経費(円)	25年	191円	125,075人	24,000,000円	36,079,813円	531円	26年	234円	105,394人	24,685,714円	31,890,067円	583円	27年	236円	104,414人	24,685,714円	31,495,873円	621円	28年	207円	119,048人	24,685,714円	35,351,196円	576円	29年	350円	113,654人	39,891,460円	33,319,000円	703円	30年	407円	98,236人	40,000,000円	29,577,918円	788円
	一人当たり指定管理料	入場者数(人)	指定管理料(円)	利用料金収入額(円)	一人当たり経費(円)																																										
25年	191円	125,075人	24,000,000円	36,079,813円	531円																																										
26年	234円	105,394人	24,685,714円	31,890,067円	583円																																										
27年	236円	104,414人	24,685,714円	31,495,873円	621円																																										
28年	207円	119,048人	24,685,714円	35,351,196円	576円																																										
29年	350円	113,654人	39,891,460円	33,319,000円	703円																																										
30年	407円	98,236人	40,000,000円	29,577,918円	788円																																										

収入増加のための取組、収支状況、経営状況、経理事務等に関する特記事項	収入増加のため、自主事業の実施。 利用者増加のため、情報紙への記事掲載、フェイスブックなどのSNSの活用。
------------------------------------	--

利用者等からの意見、要望、苦情等とその対応	特になし。
-----------------------	-------

評価等	指定管理者の自己評価		市の評価		
	評価	B		B	
	具体的な理由	台風接近に伴う臨時休場や猛暑日が続いた影響により、入場者数が減少したが利用料金の収入目標額を達成した。さらなる利用料金収入増加のため、より利用者を増やすための工夫が必要と考えます。	前年に比べ営業日数が少なく、また夏休み期間の短縮、台風接近に伴う臨時休場や猛暑日が続いた影響により、プール利用者数は昨年度より減少したが、利用料金収入の目標は達成できた。		
対応策等	次年度は泉ヶ丘プール最後の営業となる予定であり、思い出に残るような催しを実施するなど、入場者数の増加を目指します。	屋外プールのため天候の影響を大きく受けませんが、プールを楽しんでいただける環境づくりを行い、利用者を増加させる創意工夫を求めます。			

評価基準	S	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を大幅に上回り(120%以上)、かつ前年度実績を上回る成果があり、特に優れているもの
	A	効率的又は効果的な管理運営に資する具体的な業務改善等の取組みを行い、仕様書で求める目標や水準を上回り、かつ前年度実績を上回る成果があり、優れているもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の成果があり、適正なもの
	C	仕様書で求める目標や水準を下回り、努力が必要なもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要なもの